

花巻市文化会館運営審議会会議録

1 開催日時

令和3年11月10日（水）午前10時～午前11時15分

2 開催場所

花巻市文化会館 第5、6会議室

3 出席者

(1) 委員 10名（欠席0名）

多田貢委員（会長）、佐々木和久委員（副会長）、菊池房江委員、萩川りみ子委員、高橋トシ委員、高橋信也委員、佐藤洋子委員、及川有子委員、猿舘祐子委員

(2) 事務局（花巻市文化会館）4名

佐々木正晴生涯学習課長、鈴木秀宜館長、柳原美香上席主査、大窪了主任

3 議題（審議事項）

報告事項 (1) 令和2年度花巻市文化会館の運営状況について

(2) 令和3年度花巻市文化会館の運営状況（途中経過）について

4 議事録

1. 開会

[鈴木館長]

- ・ただ今から、令和3年度第1回花巻市文化会館運営審議会を開会いたします。
- ・議事に入る前に、本日の審議会は、委員半数以上のご出席をいただいておりますので、会議が成立しておりますことをご報告申し上げます。

2. 挨拶

[佐々木生涯学習課長]

- ・部長が急遽出席がかなわなかったので私からご挨拶をさせていただきます。
- ・本日は多忙なところお越しいただきましてありがとうございます。日頃から当館の運営に関しましてはご協力、ご支援をいただき感謝申し上げます。当館の運営状況でございますが、皆さんご存知のとおり、8月の中旬から10月下旬まで県の緊急事態宣言の関係もございまして休館となっております。関係の皆様には多大なご迷惑をおかけしております。この場をお借りしまして改めましてお詫びを申し上げます。また、この審議会につきましても本来8月に開催するということで進めておりましたが、そういった関係で今の開催になっております。そちらにつきましてもお詫びを申し上げます。現在は、

一部制限はありますが、まずは通常の運営ということで何とか進めていきたいと思っております。

- ・まず自主事業で言いますと、12月のぎんどろ寄席からはじまります。それも合わせてこれから4つの自主事業を開催したいと思っております、何とかコロナが落ち着いたこの状態で開催できればいいなど、皆さんの利用の方もうまく進んでいけばいいなど願っているところでございます。詳しいところは後程またご説明をさせていただきます。そのほかには、6月ぐらいから色々な取り組みをやっておりまして大ホールのピアノ利用の場も少ないということもございましたので、「HALL de ピアノ」ということで皆さんに無料でピアノを使わせていただくという取り組みをさせていただいております。こちらは6月、7月とやっておりまして、その後10月、11月、12月と継続して出来ればいいなということで今進めているところでございます。後は「ルンビニー美術展」を開催しました。芸術文化係が本庁から文化会館に移ったということもありますので、色々取り組みをしていきたいと考えておりまして、来年度も色々企画したいと思っているところでございます。
- ・設備に関しましては、令和2年度から令和3年度にかけてまして繰越の事業でしたが大ホール舞台照明設備改修工事が9月末に完成しまして、使用できる状況になっております。本日は、昨年度の運営状況について、それから今年度の運営状況の途中経過になりますがご報告をいたしまして、皆さまにご意見を頂戴したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

[鈴木館長]

- ・次第3、会長、副会長の選出でございます。
- ・文化会館運営審議会は文化会館条例及び文化会館管理規則に基づいて文化会館の審議委員をお願いしております。そしてその審議会では、委員の中から互選により会長と副会長をお選びいただいて、2年間その役についていただくということになっております。
- ・審議会では会長が議長を務めることとされておりますが、今回は1回目の会議ですので選任されるまでの間暫時佐々木課長が議事を進めさせていただきます。

3. 会長、副会長選出

[佐々木課長]

- ・それでは、暫時、議長を務めさせていただきます。
- ・会長、副会長につきまして、花巻市文化会館管理規則第15条第1項の規定によりまして審議会に会長及び副会長を置きます。委員の互選により決めるということになっております。
- ・初めに、互選の方法についてお諮りします。どなたかご意見等ございますでしょうか。

[菅原委員]

- ・推薦でもよろしいですか。再任もよろしいのでしょうか。

[佐々木課長]

- ・再任も可能でございます。

[菅原委員]

- ・それでは、会長は多田さん、副会長は佐々木さんを推薦したいと思います。

[佐々木課長]

- ・はい、ただいま推薦というお声がございまして、会長それから副会長につきまして前任期の方と同じ、会長に多田貢さん、副会長に佐々木和久さんにとお話がありました。その他にご意見等ございますか。

(意見なしの声)

[佐々木課長]

- ・それでは改めまして、会長に多田貢さん、それから副会長に佐々木和久さんにということで推薦がありました。そのことにつきましてご異議ありますでしょうか。

(意義なしの声)

[佐々木課長]

- ・それでは異議なしということでしたので、多田貢さんに会長、佐々木和久さんに副会長をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。
- ・私の進行はこれで終了となりますので、会長に進行をお願いいたします。

[鈴木館長]

- ・それでは、会議に入らせていただきます。
- ・議事の進行は、ただいま皆さんでお決めいただきましたが、文化会館管理規則第15条2項の規定により、多田会長にお願いをしたいと思います。よろしくお願ひします。

[議長 多田会長]

- ・ただいま会長に再任されました。また引き続き2年間、この会の会長ということで皆さまのご協力をいただきながら審議会を進めていきたいと思ひますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。
- ・議題の報告事項ということで二つ用意されているようですけれども、まず(1)令和2年度花巻市文化会館の運営状況について事務局からご報告をお願ひいたします。

[鈴木館長]

(資料に基づき「(1)令和2年度花巻市文化会館の運営状況について」を説明)

[議長 多田会長]

- ・ありがとうございます。
- ・ただいま事務局から説明がありましたが皆さんの方から質問、ご意見等ございますでしょうか。

[菊池委員]

- ・4ページのトイレの修繕費の部分ですが、以前、トイレを洋式にしてほしいというご希望が出ていたと思います。膝が悪い方たちは、なかなか和式がうまく使えないので、順次お願いをしていきたいというご希望があって、コロナ禍の中で稼働していないので、閉めている間なら皆さんにご不便をおかけしないで修繕ができるのではと思いました。今後はこのコロナの状況も改善されていくと思うので、稼働率も上がってくると思うんですが、もしかしてこのコロナ禍のような時に、予算が可能であれば、修理もすすめられれば今後いいのかなと思って、どこまでこの修繕費の中でやられたのかなと思いましてお聞きしたいと思いました。

[鈴木館長]

- ・こちらに記載されておりますトイレ関係というのは、例えば水を流す弁が緩くなってしまって水が漏れるようになったとか、経年劣化で修理が必要となったものがほとんどでして、今おっしゃったような洋式化とは違います。おっしゃるとおり、文化会館にはまだまだ和式があります。そこを洋式化していきたいという考えは持っておりますし、内部ではそういった話はしていますが、具体的にいつの時点でトイレを更新するか、あとは、どこまで更新するかということもありまして、要するに便器を変えるだけであればそんなに大きな工事ではないのですが、例えば色々手洗いだとかほかの部分も含めて、洋式にすると、トイレの個室が和式より広く必要になってきたりするので、設計からやり直しをしていかなければいけないので今後の課題として検討させていただいております。休んでいる間にせっかくだから工事をというお話ですが、すぐに予算がつかないものですから、休みが長いから工事をしようというのはできないのが現状です。

[菊池委員]

- ・今後、例えばそういう部分について、コロナ禍の中ですぐにできないとは思いますが、こういう状況が続いている中で、補正予算とかで、トイレの個室が3つ4つあるうちの1つでもいいので増やしていくとか。大ホールにいっぱい人が集まったときに、お手洗いの洋式のところでいっぱい並ぶので、ここはもう少しなんとかなるといいなという皆さんのお声が結構あるので、その部分について、中の企画等もちろん大事ですけど、利用者さんの利便性に配慮があれば、もうちょっと皆さん気楽に大ホールの催事に

も足を向けてでいただけるんじゃないかと思うので、ご検討をいただければというお願いでございます。

[佐々木課長]

- ・ 貴重なご意見ありがとうございます。
- ・ 先ほど、鈴木館長が申し上げましたとおり、内部ではそういった話が出ておりますし、検討しなければならないのはその通りでございます。全体のトイレの配置という部分も検討事項でございます。その中で、そもそもこの文化会館が相当の年数が経っているという状況でございます。いろいろな部分をなんとか維持をするために、昨年度の照明改修もそうですが、危険のないように、公演中に物が落ちてきたりしないようにという観点から大ホール修繕を行っております。修繕をやりつつ利便性の向上をすすめられればと考えているんですが、全体の修繕の計画の中でどうやって進めていくかということは今後の検討課題とさせていただきたいと思っております。本当にご意見ありがとうございます。

[佐藤委員]

- ・ 初めてなので教えていただきたいのですが、最後にお聞きしようと思っておりましたが、今そういう話題になったので、お聞きします。文化会館の建物の修繕とか備品購入とかもろもろの経費ってというのは、毎年のように予算を立てて実行するんでしょうけど、主な歳入元というのはどこなんですか。

[佐々木課長]

- ・ 歳入と歳出確かにございます。こういう大きな修繕するとなりますと市の単独の予算だけではなかなか難しいものがありまして、今、計画段階ではあるんですが、今回の照明改修につきましても、合併特例債というものがございましてそういった地方債を充当しながらすすめております。合併特例債というのは、市全体の色々な運営経費について、特にこういった大きい修繕、あるいは、新市建設計画といいまして市全体のいろいろな振興を図る際に使える地方債ですので、そういったものを充当しながら大きい修繕を行っているという状況です。

[佐藤委員]

- ・ このような質問をした裏には、文化会館を使用する側として毎年数回ずつ、舞台の裏の楽屋を利用させていただいていますが、何十年もたってもテレビ（モニター）は設置しているもののほとんど見えない。5人いるな3人いるなぐらいしかわからないような画像が不鮮明。そして順番を待つときに、音でも把握できるんですが、その音源も途中で途絶えてしまう。なので文化会館は予算がないのかなっていつも思っていたんです。文化会館は花巻市の公共施設なので毎年予算を計上する中で、古くなった備品を入れ替えたり交換したり、このように実際に照明工事に2億4千万円をかけたんだと思うんです。

が、こういった、必要なものも取り入れて買えるのなら買っていただきたいなと常々思っていたんですが予算がなければ買えないんだなって思っていました。そのように特例債のようなものが入るっていうのであればそれも盛り込んで計画する手立てもあるんじゃないかなと思いましたので、検討をしてほしいと思います。

[鈴木館長]

- ・おそらくこれまでもご意見をいただいている、ご意見をいただいております。おきながら手をつけられないままのものもあると思いますので、今のよう形で話を頂戴できれば、できる限り実現できる方向で検討はさせていただきます。楽屋の設備が要するに残念だという話ですよね。おっしゃる通りだと思います。

[佐藤委員]

- ・小さくても、舞台側の様子が見えるものであればいいと思うんですが。贅沢かな。

[鈴木館長]

- ・そういうご意見を頂戴するというのが私たちは必要ですから、ありがとうございます。検討させていただきます。

[議長 多田会長]

- ・ちょっと私の方から、何年前か前に、花巻市全部の花巻市の所有している建物に対して、どう維持管理していくのか、どう更新していくのか、又は廃棄してしまうのか調査を行ったという記憶があるんですけども、その結果どれをどう選ぶか、特にも文化会館の話なので、花巻市文化会館はそれこそ40何年か経っていて、それをどうしようという結果が出てどういう方向に行くのか、まだはっきりされてないような気がします。新しいものを何十億かけて作るということは、果たして、人が減っていく時に必要なものかどうかいろんな判断があると思うんですけど、もしそれをしないで生き延びさせようとするのであれば、今、佐藤委員がおっしゃったような、楽屋の全面改修であったり、あとはトイレにしても、この先これを基礎として更新したりリニューアルしたりっていうことにするのか、でなければこのままなくなってしまうでもいいというか、別の施設に変えていくものかという方針を、なるべく早く、ここも耐用年数があるものですから。それでもここは耐震もやっておりますし、これから20年、30年ここを使っていくのか、じゃなきゃ10年後にまた新しいものをつくるのかっていうのを、今判断していただかないとこの年数のものをどうするのかが、さっき言ったようにこまごまと修繕をやるんですけど、トイレを洋式するのもものすごく予算がかかるものですし、あと10年しか使わないものにお金をかけるかという考え方と、後30年もみんなですべて使ってしまうことでの整理の仕方と、まったく方法論が違うと思うんです。その辺の方向性をちゃんと出していただいて、それに対応した改修や修繕をやった方がいいのではと思います。

[鈴木館長]

- ・多田会長が今おっしゃった、花巻市の公共施設をどうしていくかについてですが、花巻市では昨年の10月に公共施設マネジメント計画というものを作りました。その中で文化会館は文化施設として位置づけられておりまして、今後も維持するべき施設ということで、こういった施設はだいたい50年、60年が耐用年数となっているようではありますが、花巻市文化会館は改修やメンテナンスをしながら長寿命化を図り80年を目標として使っていくと示されています。文化会館は昭和50年にできて今年46年目を迎える施設として、数年前に調査をして使い続けるには莫大な修繕費がかかるという結果も出ていますが、これから先30年使っていくために優先しなければならないのは何なのかを考えていかななくてはなりません。今回は大ホールの照明設備が古くなってきたということで更新をしました。併せて音響設備も古いです。さらに、照明に関してもLEDに交換した方がいいとか、電気設備も古くなってきています。昭和50年の時から同じものを使っていますのでそういうのも改修しなければならない。トイレも確かに課題だと思っておりますので、トイレも直していかなければならない。それから楽屋棟だけは花巻農業高校の時代からの建物を、文化会館の開館の時に直して使っているということですのでここよりもさらに古いわけですから。耐震とかスプリンクラーをつけていますので使うのは心配な訳ではないですけども、冬になればスプリンクラーの水が凍ってしまうから暖房をつけて凍らないようにするとか、そういった人手をかけて維持している状況も実際あります。先ほども申し上げた公共施設マネジメント計画は、今時点で令和5年までの計画ですが、花巻市まちづくり総合計画というものもありまして、それも現在の計画は令和5年までのものですので令和6年以降の新しい計画では、文化会館をこれから30年使うということになるとこういった改修が必要ですよと話をしていけない。今までも検討はされていたんですが、大規模な改修計画とまではなかなか金額が大きすぎて進んでいませんでした。現時点で断言はできませんけれども、トイレにしても楽屋棟にしてもどう使いやすくしていくか、これから30年あるからここまでお金をかけていざらう、または30年あるからあと10年のところでお金をかけるよりも、電気設備などは耐用年数を大きく過ぎてしまっている現状もありますので、今変えてしまった方が今後30年使うのが安心だろうとか、そういったところを今検討しているところです。いずれ文化会館は維持するべき施設、市に必要な施設ということで今後も市民に使っていく。ただ、今の時点で建て直すことではなくてメンテナンスをしながら80年という長寿命化を図るということで、今後30年使っていくために、何か順番に改修していかなければならないか、今検討を進めているところです

[議長 多田会長]

- ・ありがとうございます。皆さん、今の文化会館を置かれている状況というのをご理解いただけたらと思います。ただ、そういった中で、私の意見ですけども、ここにお集まりの皆さん、舞台を使ったり、楽屋を使ったり自分たちの発表の場として使うための

文化会館という役割を感じている委員さんも多数いらっしゃると思いますが、そういった中での意見っていうのも、30年という中での改修をどういった形で行われるのか、楽屋はそのものもが古い。楽屋にバリアフリーで入れないんですね。お客さんは表からバリアフリーで入れるけれども、ステージはバリアフリーで入れない。あとは、楽屋からホールへの通路が1個しかない。長くなりますが説明します。衣装をつけたまま、多数の人間が舞台の裏ですれ違ったりする、いわゆる出はけをするのに、楽屋からの動線が1個しかない。舞台裏っていうのは、色々な舞台の装置が置いてあって、人がドレスであったり和装の人たちが、衣装のまますれ違えないという広さっていうのを、それをなんとか工夫しながら使っている状態。50年前の設計なのでそうなのかもしれませんが、今は新しい設計なので、楽屋入口から楽屋、そこからステージっていうのがみんなまっ平らで、人の動きも何十人すれ違って問題ないっていうのが、ここ30年くらいでできたホールの実情です。トイレであったり、エントランスの絨毯であったり、シャンデリアなど、そういったお客様としては目につきますけれども、出演するとか発表するという側にとっては、舞台より裏の方の使い方っていうのは、今はこうなっていて、それを皆さんこのホールでの使い方を工夫して使っていただいている。後30年使えるっていうのであれば、そういった部分まで含めたご提言とかを、そういった声も上げていただければ、いくらか設備も充実して、ご皆さんに使われる文化会館でないと思えないと思いますので、そういった意見も出していただければと思います。

[佐々木課長]

- ・貴重なご意見本当にありがとうございます。先ほど鈴木館長も説明しましたけれども、設計が古いという部分を維持していくという矛盾した課題をこれから進めていかなければならないので、どこまで改修できるかという部分も検討しつつも何とか使いやすい方向に進めていきたいと思っております。この件に関しては、ご意見として賜りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

[議長 多田会長]

- ・その他に令和2年度の報告に関して何かありますでしょうか。
- ・コロナという前代未聞のなんの基準にも当てはまらないようなことなので、利用とかの数値に関しては、全く何にも協議できるものではないと思っております。ただ、ここがコロナの発生源になったということもなかったということで、ものすごく良かったのかなと思っております。

[議長 多田会長]

- ・(1)の「令和2年度の花巻市文化会館の運営状況について」は以上でよろしいでしょうか。次に(2)の「令和3年度花巻市文化会館運営状況(途中経過)について」説明をお願いします。

[鈴木館長]

(資料に基づき「(2)令和3年度花巻市文化会館運営状況(途中経過)について」を説明)

[議長 多田会長]

・ただ今、「令和3年度の花巻市文化会館の運営状況(途中経過)について」館長より説明いただきました。この件につきまして質問ございますか

[萩川委員]

- ・「HALL de ピアノ」本当にありがとうございます。みんな喜んでいます。何年か前にあったと思うんですけど、2台を使わせてもらって、でも立ち消えたというか。さくらホールでは有料でやっていて、うらやましいなと思っていた矢先でした。予約の電話をしても埋まっていることもあるようですが、関係者の中ではとても喜んでいたので、ぜひ続けていただきたいと思います。
- ・さっきの話ですけど、大学を卒業して花巻に帰ってきてから毎年発表会をやっていて、今年で45回目ですが、それぐらい使わせてもらっているんだなと思ったときに、自分の年齢っていうんですか、トイレの話が出てくるんですけど、今はまだ普通のトイレで大丈夫ですけど、母たちの世代になると、車椅子を使ってきてくれるご父兄もいるんです。そうすると必要性もとても感じられるし、ここから80年といわれると、だんだんトイレは深刻な問題になるなど。年齢によっても考え方がいろいろ変わってくるし、必要性も違ってくるのかなと思って、必要なものは順番があるでしょうけど、ぜひお願いしたい。
- ・去年の9月に運営委員会があったときに大ホールの座席に1つずつ紙を貼ってるのを見せてもらったんですが、そのとき、「使った後に消毒するんでしょうか」って聞いて、「それはホール側でやるから」って言われたんです。ピアノの会に持ち帰って会議の時に、使用後は会館でやってくださるそうだから、後は自分たちの使った分をやればいいんだよって話したあとにコンサートがあったんです。そのつもりで終わりに事務室に寄ったら、消毒してくださいってバスケットのようなものを持たされて、みんな大騒ぎでたまたま残っていた人が10人位いて、座ったところだけって言われたんですけど、大ホールの何処に誰が座ったのかわからないので、みんなで結局一列ずつやったんですが、それが悪いっていうんじゃないんですけど、年度が替わったせいもあるし、ホールに入った業者さんも変わりましたよね。そのせいもあるのかなと思うんですけど。打ち合わせの時におっしゃって下されば問題はないと思うので、その年度ごとにお伝えしていただければ、これからは人数をそろえて体制を整えて対応しますのでよろしく願います。

[鈴木館長]

- ・今おっしゃっていただいた椅子を拭くという話については、こちらの説明が完全に不足

していましたのでお詫び申し上げます。どうやって使ってもらおうかという検討の中で、やっぱりお客様にやっていただくという話があったことを全くお知らせしていなかった。そこできちんとお話をし、それから打ち合わせでもお話しして、納得いただければ気持ち良く使っていたいただけたのかなと思います。本当に申し訳ございませんでした。

[議長 多田会長]

- ・やっぱりこれは、ここだけではなくて他の場所に行ってもそうなんですが、コロナ対策で帰るとき、終わって出るまでの間に何をしなければいけないのか、会館であったりホールであったり、場所によって違うし、会議室の使用だけなのかいろいろあってみんな違うんです、対応が。その辺をちゃんと確認して、借りようとして使用申請をした時点で、それぞれの管理者さんから今はコロナ対策としてこれは借りる側に負担していただいております、ここは使ってもらっていますっていうのははっきり伝えて、借りるほうも貸すほうも、お互いに気を付けていかないといけないことだなと思います。やらなければいけないことがすごく増えているということなので、このコロナ対策というのは。皆さんで気を付けていきたいと思います。

[議長 多田会長]

- ・はい、他に何かありますか。

[佐々木副会長]

- ・チケットの取り扱い、インターネットでの予約取り扱いを開始ということですが、このシステムは、実際にチェックしてゴーを出しているのかということをお聞きしたい。ホームページから入ってということですが、みなさんホームページご覧になりますか。花巻市文化会館のホームページ。スマートフォンの方、ガラケーの方、色々いると思いますが、スマートフォンで見ると、パソコン画面なのでものすごく小さいです。私達、実際に、「ぎんどろ寄席」のチケット予約を確認してみました。チラシにリンクが貼ってあるので、ここだなんて押しましたけど、そうすると座席を押し売りしてきます。欲しい枚数を指定すると、何列目の何番って座席を押し売りしてくるんです。座席表も選べますというところを押すとまた元のパソコンの画面に戻るんです。要するにスマートフォン、ガラケーに対応できていないです。今のままだとクレーム出る内容のままですよ。お客様の立場を考えると、スマートフォンサイズに対応したホームページにやっておかないと、とりあえずサービス改善しましたというだけではなくて、お客様のために良いサービスやりましたよっていうところまで行ってほしいです。まずはお客様だなと。せっかく良いサービスをやろうとしてもなかなか認めてもらえないので、よく確認をして、何か対策をやっていかないといけないと思います。

[鈴木館長]

- ・わかりました。確認して考えてみます。

[議長 多田会長]

- ・基本、今はもうパソコンでネットに入るっていうことではなくて スマホでどんどんやる状態になっていると思うので、QRコードがないところには入らないとか、アドレスなんか入力しないなんていうこともありますので。

[佐々木副会長]

- ・全部調べたわけではないのですが、JR東北本線の沿線だとスマホ対応してないホームページは、ここを含めて3館だけです。あとは全部対応しています。

[議長 多田会長]

- ・あとほかに何かありますか。
- ・ないようですので、報告事項（2）に関しては、これでみなさんご了解いただいたということでよろしく願いいたします。
- ・用意されている議題は以上ということで、議事のほうはこちらで終わらせていただきます。コロナ禍の中で、今年度第1回目の審議会ということで、みなさんそれぞれ確認できたこともあると思いますけれども、引き続きよろしく願いいたします。
- ・以上で終了させていただきます。ありがとうございました。

4. 閉会

[鈴木館長]

- ・以上をもちまして、令和3年度第1回花巻市文化会館運営審議会を終了いたします。本日はありがとうございました。
- ・次回は3月の予定です。